

かなえられた夢物語



横山美智子と尾道

[広島県]



坂道から一步路地に入れば、思いがけない景色に出会う。迷うのも楽しい。

坂とネコのまちを気ままに散歩。

昭和レトロなまち並みが残る尾道は、懐かしい香りがする。千光寺公園から尾道水道や瀬戸内の島々を望みながら下る坂道。このまちで生まれた一人の少女は、どんなことを夢見て歩いたのだろうか。

横山美智子は尾道女子高等小学校を卒業後、文学を志して上京。30代終わりに書いたデビュー作『緑の地平線』が新聞の懸賞応募小説に選出、翌年映画化され、一躍注目を浴びる。ご都合主義的な筋立てや富豪令嬢をヒ

ロインにするなど、作風への評価はまちまちだったが、後に54版を重ねてベストセラーになった『風の小夜曲(セレナーデ)』は、当時の少女たちを熱狂させる。一方、童話集『よい子強い子』に収録された「くもとちゅうりつぷ」は太平洋戦争中の昭和18(1943)年に製作された貴重な国産アニメ映画の原作となった。

ゆつくりと千光寺公園を散策した後は、生家があった久保町、墓所がある常称寺界隈まで、夢見る少女がかなえたサクセスストーリーに思いを馳せながら足を延そう。



平安時代の初頭に開基された由緒を持ち、朱塗り舞台造りの本堂、竜宮造りの鐘楼が山の緑に美しく映える。ここから尾道ゆかりの文人たちを偲ぶ作品の断片が石に刻まれた「文学のこみち」を辿りたい。

千光寺
尾道市東土堂町15-1 ☎0848-23-2310



千光寺公園の展望台からは穏やかな尾道水道に寄り添った尾道のまちを一望できる。ロマンティックな気分になれる「恋人の聖地」もある。

千光寺公園頂上展望台
尾道市東土堂町20-2
☎0848-38-9184(尾道市観光課)



鎌倉時代後期に創建されたとされ、室町・江戸時代の遺構が多く残る名刹。横山の墓所がある。
常称寺
尾道市西久保町8-3 ☎0848-37-9731



横山 美智子 (よこやま みちこ)

明治28(1895)年~昭和61(1986)年

本名は横山カメヨ(旧姓黒田)。少女小説家。ヒット作を次々発表、映画化などで一躍スターダムに駆け上がる。

尾道文学公園



横山美智子をはじめ、林芙美子、志賀直哉など多くの作家たちが尾道を愛した。千光寺山のちょうど中腹に位置する文学公園からの眺望も風情がある。公園の後ろにあるのが志賀直哉旧居だ。

小さな可愛いパン屋さん



坂の途中にある一軒家を改造したレトロでキュートなお店。メロンパンやクロワッサンが人気だ。
ネコノテパン工場
尾道市東土堂町7-7
☎050-6864-4887
10:00~17:00火水休

